

■御木徳一 宗教家。ファシズム化の中、子徳近と、徳光教を再建して{ひとのみち教団}を開くも、解散を命じられた。

みきとくいち

廃藩置県・・・1871＝ 愛媛県生れ。

明治6年政変 1873＝ 2歳：

琉球処分・・・1879＝ 8歳： 黄檗宗福山大道のもとで得度し、

・・・1880＝ 9歳：

明治14年政変 1881＝10歳：

帝国憲法発布 1889＝18歳：

郡司千島探検 1893＝22歳： 松山安楽寺の住職になると、

日清戦争始・・・1894＝23歳：

一新鮮な説教と指導で多くの若者が参じたが、

子規句歌革新 1898＝27歳：

一かつての師匠福山大道の依頼で、安城寺の住職を継ぐも、

一生活が立ち行かなくなり、

日露戦争終・・・1905＝34歳：

韓国反日暴動 1907＝36歳：

韓国併合・・・1910＝39歳： 還俗し、大阪に移住。

明治天皇没・・・1912＝41歳：

一貧困と病のなかで、のちに徳光教教祖となる金田徳光と出会い、

民本主義・・・1916＝45歳： *長男の徳近とともに、神道徳光教の教師となる。

原敬首相暗殺 1921＝50歳：

護憲三派圧勝 1924＝53歳： *金田の遺言を守って教えを完成させ、正統な後継者として、子の徳近とともに、徳光大教会を再建、

治安維持法・・・1925＝54歳：

共産党事件・・・1928＝57歳： 扶桑教人道德光教会と改称、

神によるお振替の贖罪教理を唱え、教育勅語にいう人の道の実行を強調し、

満州事変・・・1931＝60歳： *扶桑教ひとのみちと改称、

一ファシズム化の不安な世相のなかで全国に広まり、信者60万と称した。

帝人疑獄事件 1934＝63歳：

一しかし、政府から不敬とみなされ、

二二六事件・・・1936＝65歳： *教祖の地位を徳近に譲るも、

日中戦争始・・・1937＝66歳： 治安維持法違反として、幹部13人とともに検挙され、教団は解散を命ぜられ、

健保+総動員 1938＝67歳： 厳しい取り調べで衰弱し、保釈されて治療養中、没した。

敗戦後、子の徳近がPL教団と改称して再出発した。